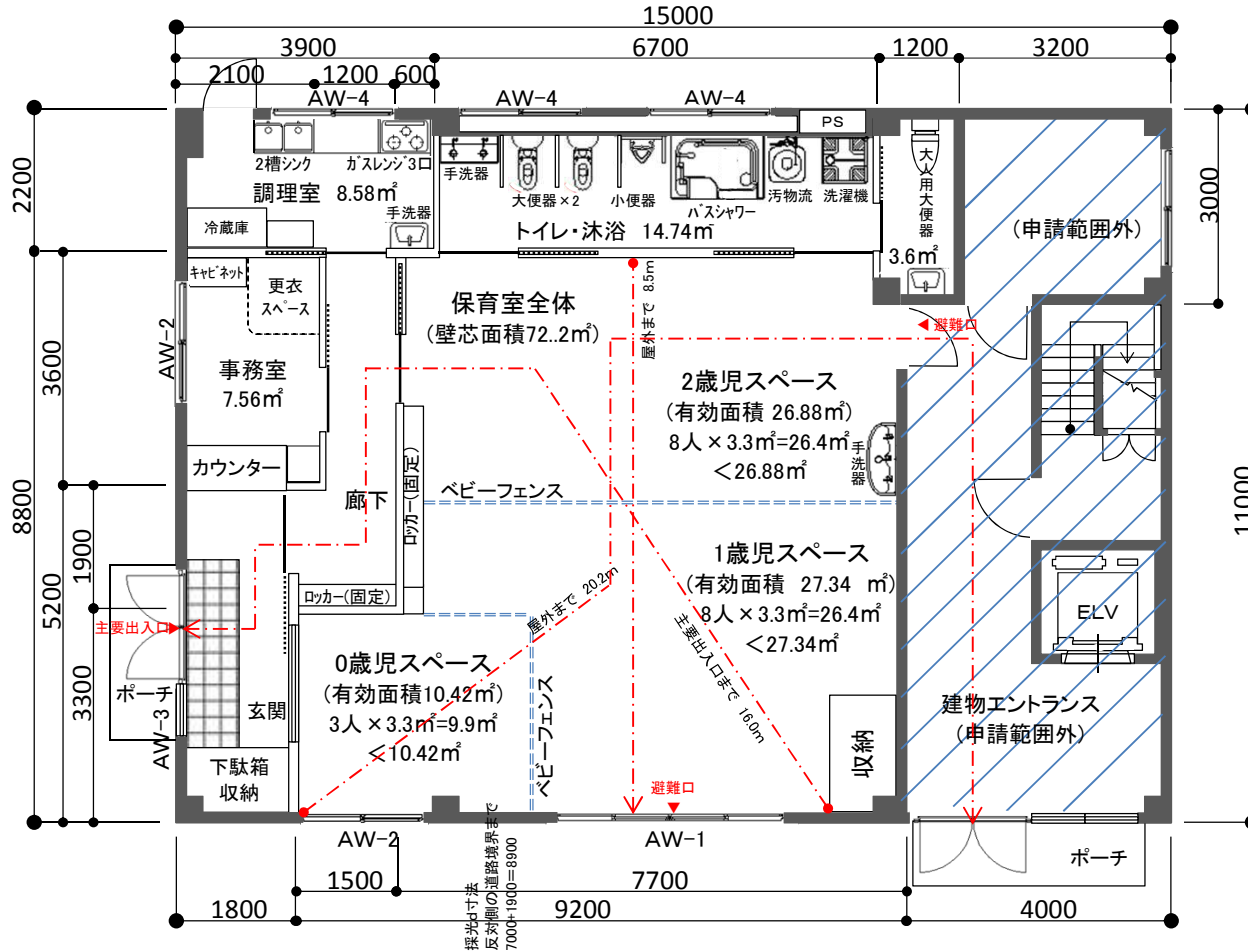


平面図



AW-1 2260 × 3450
 AW-2 2260 × 1780
 AW-3 2260 × 850
 AW-4 90 × 1780

1階平面図

- 採光計算
 保育室 全体
 必要採光面積 $72.2\text{m}^2/5=14.44\text{m}^2$
 [AW-1]
 採光面積 $2.26 \times 3.45=7.79\text{m}^2$
 補正係数 $(8.9/10.4) \times 10 - 1.0=7.557 \Rightarrow 3.0$
 $7.79\text{m}^2 \times 3.0=23.37\text{m}^2$
 [AW-2]
 採光面積 $2.26 \times 1.78=4.02\text{m}^2$
 補正係数 $(8.9/10.4) \times 10 - 1.0=7.557 \Rightarrow 3.0$
 $4.02 \times 3.0=12.06\text{m}^2$
 $23.37+12.06=35.43\text{m}^2 > 14.44\text{m}^2$ OK
- 換気計算
 保育室 全体
 必要換気面積 $72.2\text{m}^2/20=3.61\text{m}^2$
 [AW-1]
 換気面積 $2.26 \times 3.45/2=3.89\text{m}^2$
 [AW-2]
 換気面積 $2.26 \times 1.78/2=2.014\text{m}^2$
 $3.89\text{m}^2+2.01\text{m}^2=5.9\text{m}^2 > 3.61\text{m}^2$ OK
- 排煙について
 平成12年告示1436号第4号二(四)の緩和規定を利用し
 居室100㎡以下にて区画の上、下地仕上共不燃のため排煙設備免除

平面図記載事項(用紙の大きさは、A4又はA3)

- ①施設名称、図面名(階数)、方位
- ②各室の間取り・用途(乳児室、ほふく室、保育室、遊戯室、調理室、玄関、便所等)
- ③各室の床面積(内法面積又は延床面積)
- ④保育室等(乳児室・ほふく室・保育室・遊戯室)、有効面積
- ⑤出入口、避難口(玄関・外部への出口、階段等への出口)、避難経路
- ⑥窓の位置、大きさ

注意

- 1) 有効面積は、内法面積からロッカーや洗面台などの面積を引いた面積です。
- 2) 平面図に認可外保育施設以外の部屋等がある場合は斜線等で明示してください。
- 3) 保育室等を2階以上に設ける場合は、避難階段類(屋内避難階段・屋内特別避難階段等)は建築基準法に準じた種別により明示してください。

建築士等が作成した平面図を添付する場合は、以下の項目も記載してください。

- ・採光・換気・排煙の計算表(採光補正係数の算定式含む)
- ・図面を作成した建築士氏名・資格番号、建築士が所属する建築士事務所名・登録番号

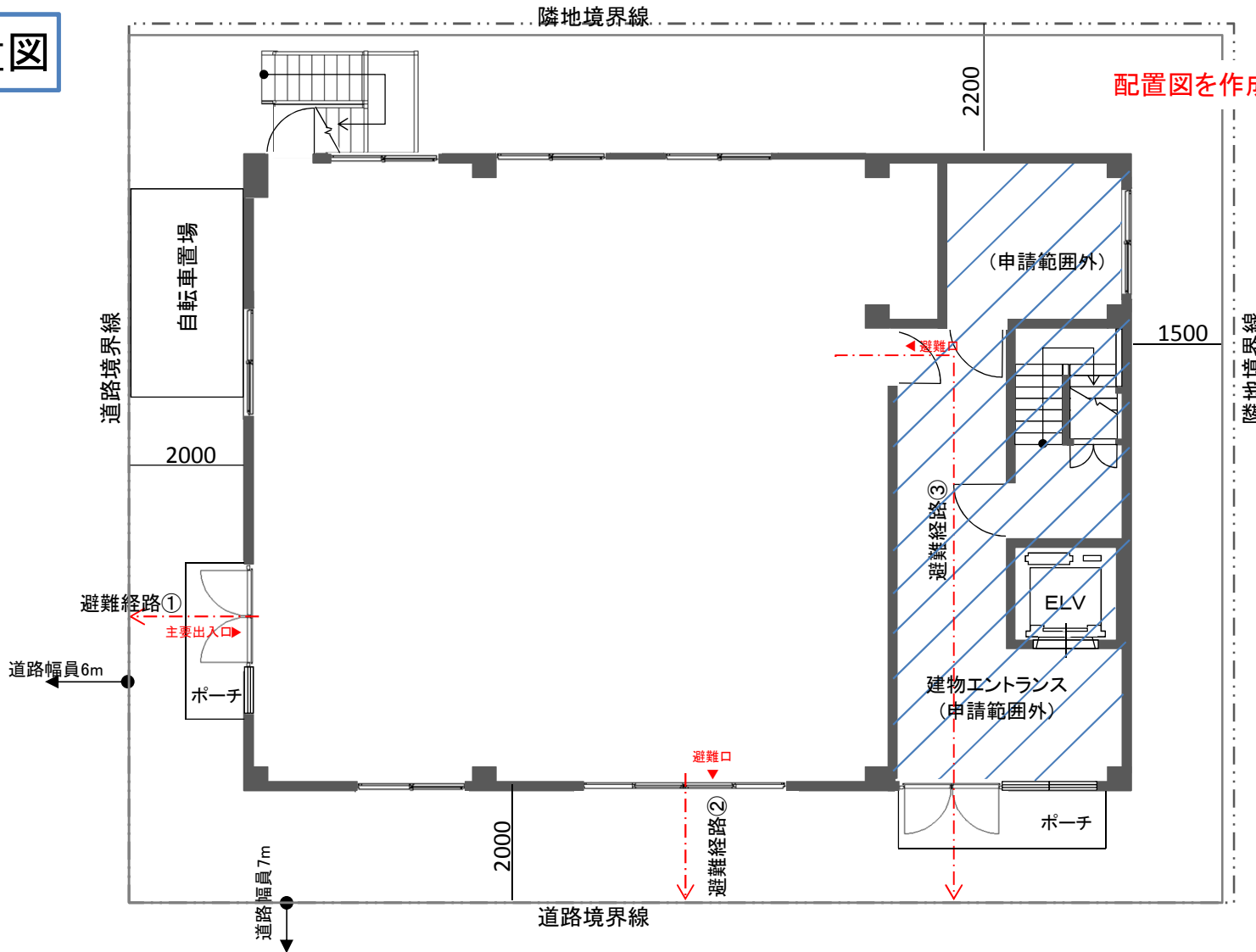


一級建築士事務所 ××設計
 ○○県知事登録：102345号

一級建築士：越谷太郎
 資格番号：12345号

作図：2018/14/1

配置図



配置図を作成している場合に添付してください。

□建物概要

- 用途地域: 近隣商業地域
- 構造階数: RC造 3階建
- 防火地域: 防火地域
- 耐火建築物等: 耐火建築物

〇〇〇園計画

一級建築士事務所 ××設計
〇〇県知事登録: 102345号

一級建築士: 越谷太郎
資格番号: 12345号

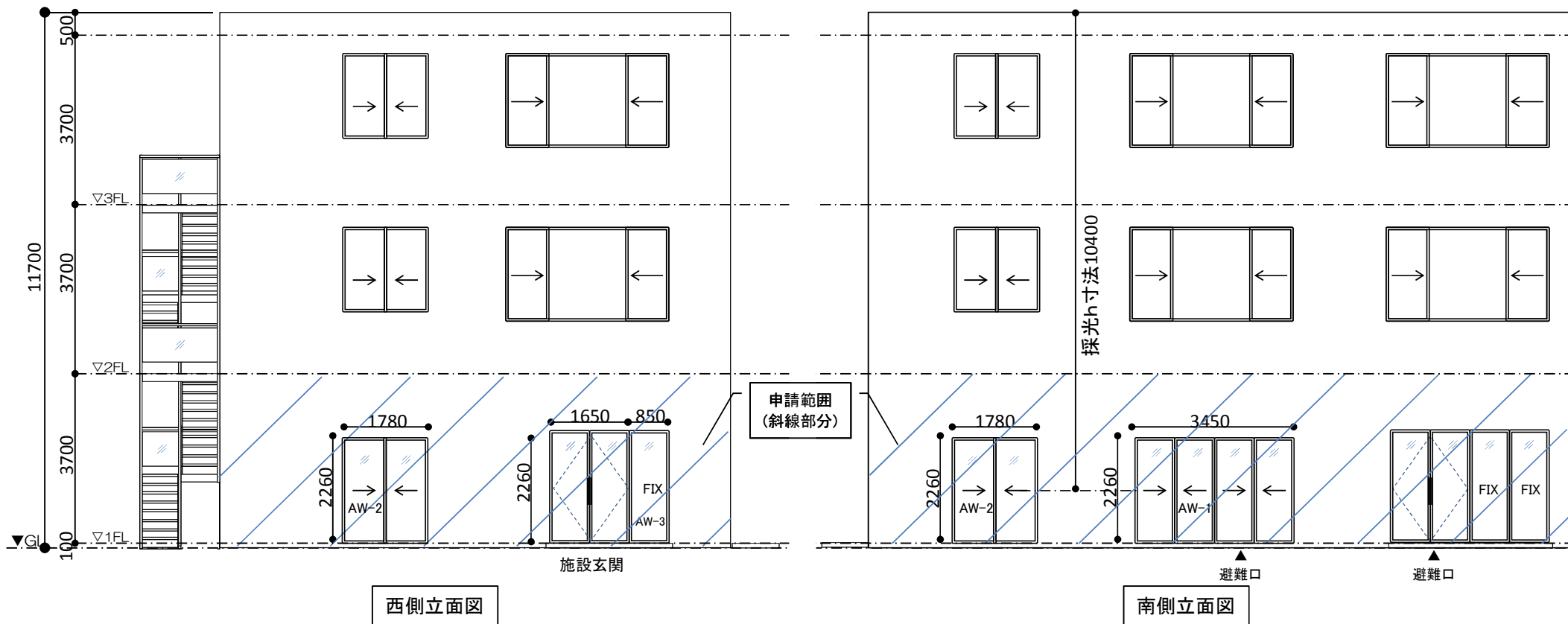
作図: 2018/14/1

記載事項(用紙の大きさは、A4又はA3)

- ① 保育施設名称、図面名、方位、作成日
- ② 建築概要
- ③ 図面を作成した建築士氏名・資格番号、建築士が所属する建築士事務所名・登録番号
- ④ 隣地境界線(道路・隣地)、敷地に接する道路とその幅員
- ⑤ 敷地内の建物や工作物(敷地内に屋外遊戯場がある場合は、その位置・有効面積)
- ⑥ 避難経路

立面図

立面図を作成している場合に添付してください。



〇〇〇園計画 一級建築士事務所 ××設計 一級建築士：越谷太郎 作図：2018/14/1
 〇〇県知事登録：102345号 資格番号：12345号

立面図記載事項(用紙の大きさは、A4又はA3)

- ① 保育施設名称、図面名、作成日
- ② 図面を作成した建築士氏名・資格番号、建築士が所属する建築士事務所名・登録番号
- ③ 採光・換気・排煙に有効な開口部の位置、大きさ、採光補正係数算定のH寸法
- ④ 玄関、避難口
- ⑤ 申請範囲が建物の一部である場合は、その申請範囲

参考例は、西側と南側立面図のみだが、原則、東西南北の立面図が必要